

市民厚生⑤



「おうち食堂」をはじめ子どもの健やかな成長支援を願う取り組みの説明を受けた

市民厚生④



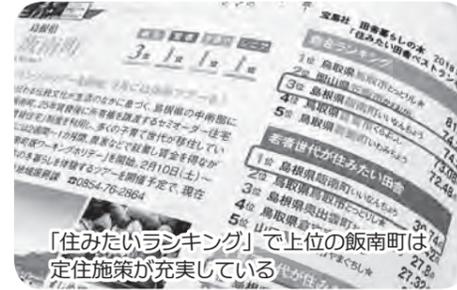
江戸川区の家庭学習を支援する子どもの居場所「e-りびんぐ」

総務文教③



「出雲市役所縁結び定住課」からの説明

総務文教②



「住みたいランキング」で上位の飯南町は定住施策が充実している

総務文教①



学校図書館事業について説明を受ける (松江市)



見て・聞いて・学んで実践!

市民厚生⑥



ゲートキーパーの養成ほか、特徴ある自殺対策が講じられている (足立区)

産業建設⑦



DIY型空き家リノベーション事業について説明を受ける (各務原市)

産業建設⑧



街づくり支援制度について説明を受ける (春日井市)

産業建設⑨



各事業について実施状況・課題を聞く (稲沢市)

産業建設⑩



せとまちツクリテセンターを見学 (瀬戸市)

産業建設常任委員会

岐阜県各務原市 (写真⑦) は、DIY空き家リノベーション事業として、空き家所有者と借主との間で「借主負担DIY型賃貸契約」を締結。行政は制度説明・物件紹介等事業促進を図り、「産官学金」が連携、協力し協定書を締結し、「オリジナル色強い内容で、財源は事業開始時、国の地方創生加速化交付金を活用した以外、極力事業経費をかけず実施している。」

愛知県春日井市 (写真⑧) では、市街化調整区域内生活道路未整備地区を条件とした、狭隘な道路拡幅やそれに伴う「ポケットパークの整備」「排水路の整備」等、生活環境改善のために地域住民が発案・計画し主体となり取り組む事業を支援する「街づくり支援制度」の概要説明を受けた。昨今の財政事情やスピード感を考えた場合には、一定区間のコンパクトな整備手法が求められている感がない。

愛知県稲沢市 (写真⑨) (観光まちづくりビジョン等)、**愛知県瀬戸市** (写真⑩) (ツクリテ支援等) 両市ともさまざまなまちづくり課題解消に向けた取り組みを行い、将来に向けて市の活性化や期待感が感じられた。

総務文教常任委員会

島根県松江市 (写真①) では、「学校図書館支援センター事業」について視察した。学び・人・情報をそれぞれ「つなぐ」をキーワードにして取り組んでいる。学校司書を全校に配置したり研修会を開催して交流を図ったり、各学校や図書館と情報を共有して資料を提供し合ったりして子どもたちに学びの場を提供している。

島根県飯南町 (写真②) では、「住みたい田舎ランキング2018」の施策など、移住定住の取り組み全般について説明を受けた。U・Iターンや移住をを目指す人に研修先の紹介や農地の斡旋、空き家の確保など、さまざまな支援を行っている。そのため、田舎暮らしの本による住みたい田舎ランキングでは、若者、子育て、シニアとそれぞれの世代で1位を獲得している。住民同士が、また、行政と住民との信頼感が、それぞれの連携の強さが施策を成功させていることに感銘した。

島根県出雲市 (写真③) では、「出雲の真のブランド化事業」として、縁結び定住施策を中心としたブランド化事業について視察した。出雲は「縁結び」として知られる出雲大社があるが、そのブランド力を内外に再認識させ、「大好き☆出雲!」の心が定住につながるようなシナジー事業を展開している。

市民厚生常任委員会

千葉県柏市 では、加齢に伴い心身の活力が低下した状態「フレイル」を予防するフレイルチェックの取り組みを研修。健康寿命を延伸するためには、栄養・運動の他に「社会参加」が大切で、今後も全国に広がっていくと見られる。

東京都江戸川区 (写真④⑤) では、「子どもの貧困」をテーマに、子どもの居場所事業「e-りびんぐ」の施設を見学。最近テレビやマスコミ等で話題になっている、食事支援ボランティア派遣事業「おうち食堂」や子ども向けの配食サービス「KODOMO」は「食を通して」対象家庭に歩み寄り、課題把握と解決に向かう試みであるという。

東京都足立区 (写真⑥) では、「足立区の「生きる支援」自殺対策計画」について説明を受けた。同区では、複数の悩みを抱えている住民のSOSを各相談窓口で受け止め、関係機関と連携して支援を行っているという。

見

視察レポート

聞

燕市議会の3常任委員会では、毎年視察を行っています。各委員長より、その内容について報告いたします。議会運営委員会は、改選後に実施予定です。

委員会	視察日	視察地	目的
産業建設常任委員会	5/23	岐阜県各務原市	DIY型空き家リノベーション事業について
	5/24	愛知県春日井市	移動販売事業について
			街づくり支援制度について
			観光まちづくりビジョンについて
	5/25	愛知県稲沢市	21世紀高度先端産業立地補助金制度について
		事業所用地等情報ネットワーク事業について	
	5/25	愛知県瀬戸市	ツクリテ支援について

燕市議会には、総務文教・市民厚生・産業建設の3つの常任委員会があり、委員の任期2年、定数はそれぞれ8人です。

委員会	視察日	視察地	目的
総務文教常任委員会	5/23	島根県松江市	学校図書館活用教育(学校図書館支援センター事業)について
	5/24	島根県飯南町	「住みたい田舎ランキング2018」ランキングの施策など、移住定住の取り組み全般について
	5/25	島根県出雲市	「出雲の真のブランド化事業」総合政策部の縁結び定住施策を中心としたブランド化事業について
市民厚生常任委員会	5/15	千葉県柏市	「フレイル予防」で健康長寿の取り組みについて
	5/16	東京都江戸川区	子どもの貧困対策「おうち食堂」「e-りびんぐ」の取り組みについて
	5/17	東京都足立区	自殺対策について

本会議で提出された議案や請願は、担当(所管)する委員会で詳しく審査します。